

## 平成25年度事業計画

### 1. 交通事故防止対策事業への参加

前年に引き続き高速道路上における事故防止対策として、高速道路上のサービスエリア及び全国の自動車学校等に向けて自動車用緊急保安炎筒の有効利用を訴えたポスターを提示しPRを行います。

また、発炎筒の使用方法等心得チラシも今年度のみ作成（20万部）し追加でPR活動を行います。

[配布予定先および数量]

|                   |        |
|-------------------|--------|
| ・高速道路のサービスエリア等    | 1,000枚 |
| ・(社)日本自動車連盟       | 100枚   |
| ・全日本指定自動車教習所協会連合会 | 1,400枚 |
| ・全国都道府県交通安全対策課    | 100枚   |
| ・全国都道府県警察本部 交通企画課 | 2,400枚 |
| 合 計               | 5,000枚 |

### 2. 全国交通安全運動への参加

総務省交通安全対策本部による全国交通安全運動（春及び秋）に協賛団体として参加し、交通安全の啓蒙を行います。

### 3. 自動車用緊急保安炎筒の教育機関等における普及活動

前年に引き続き、各民間交通安全教育機関等と提携し、自動車用緊急保安炎筒の有効活用の普及活動を積極的に行います。

### 4. 専門誌等での広告宣伝活動

前年同様以下の専門誌等において自動車用緊急保安炎筒の適切な使用方法のPRを行います。

|               |            |
|---------------|------------|
| ・経済産業調査会      | 「いっとじゅっけん」 |
| ・時評社          | 「時評」       |
| ・全国火薬類保安協会    | 「火薬と保安」    |
| ・日本交通安全教育普及協会 | 「交通安全教育」   |

### 5. 産業技術総合研究所による性能試験

会員各社の自動車用緊急保安炎筒の4年経過品の性能試験を対象に、産業技術総合研究所へ依頼し、性能試験を実施します。

### 6. 自動車用緊急保安炎筒の回収システムの適用拡大

昨年度同様に、回収対象の全事業者に対して、広報活動を実施し広域回収システムの周知徹底を図る。  
H25年夏の産業構造審議会での対応を実施する。